

事業経緯と現道の状況

- H26.3.17 小川橋付近で交通死亡事故発生
- H28 公共事業評価（新規事業）
- R2.2 測量、詳細設計開始
- R2.6 用地説明会開催
- R2.9 工事着手、埋蔵文化財調査
新小川橋工事着手
- R5 改良工、舗装工
- R6 旧道処理工（予定）



プを設置していたが、事故直後はパイプが外れていた。

由利本荘市鳥海の笹子川
60代男性発見、死亡
80以上流に転落の軽トラ
17日午前11時半ごろ、由利本荘市鳥海町小川の笹子川で、男性がおおむけで沈んでいるのを発見。男性は心肺停止しており、搬送先の市内の病院で死亡が確認された。
由利本荘によると、午前9時ごろ、男性の発見場所の約80メートル上流に架かる国道108号・小川橋の下の斜面に軽トラが転落しているところを見つけた。車内から110番があった。警察や消防が周辺を捜索していた。車は山形ナンバーで、所有者は死亡した60代の男性。同署は、車が転落した原因と男性が離れた場所で見つかった理由のほか、男性の乗車目的を捜査している。さよら18日は司法解剖を行い、死因を調べる。
小川橋では約1週間前に通行車両がぶつかってガードレールが外れ、2本の金属パイプを設置していたが、事故直後はパイプが外れていた。

平成26年3月18日(火)付秋田さきがけ新報記事



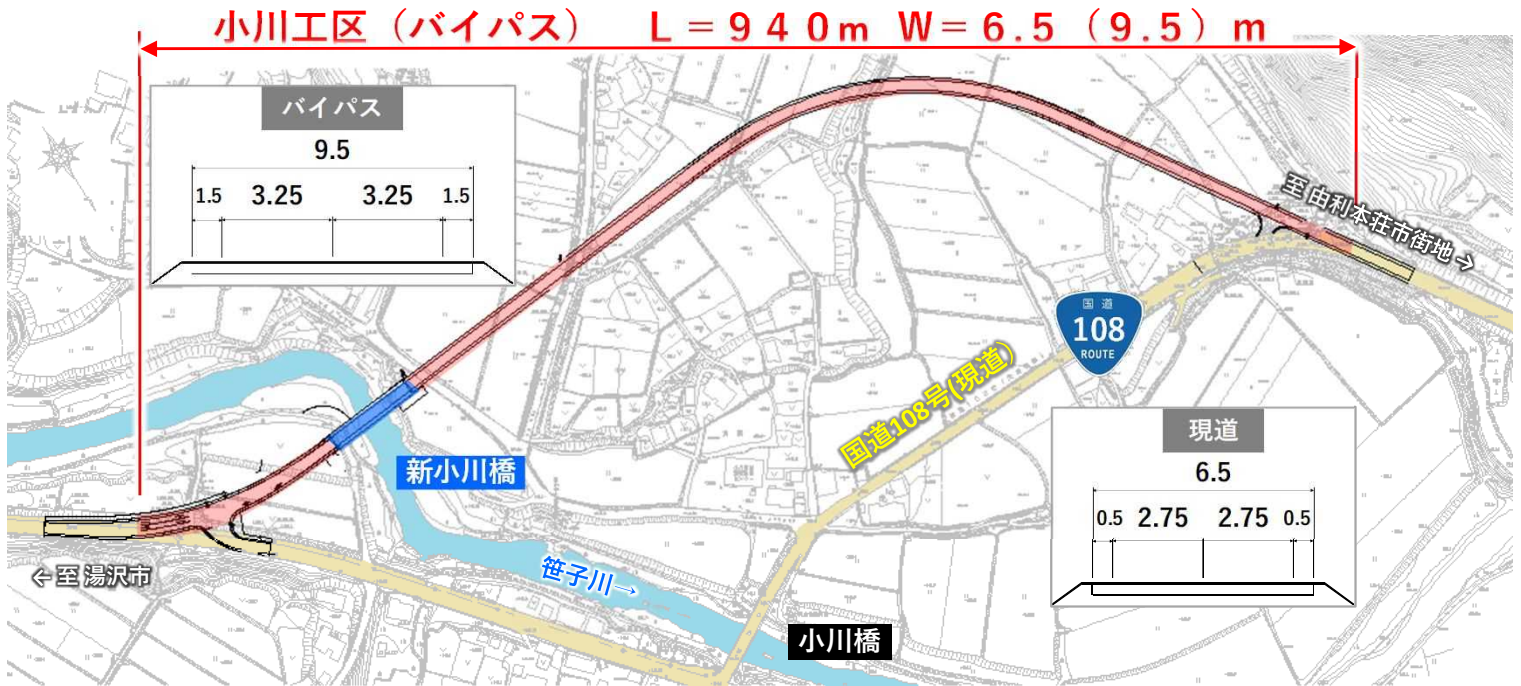
大型車すれ違い困難



橋梁手前の直角カーブと注意看板



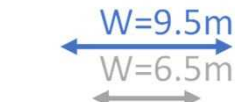
平面図



バイパス整備により
こんなところがよくなりました！

広く・強く
なった

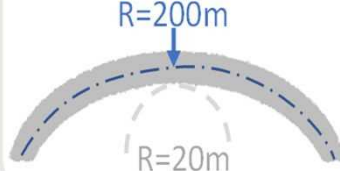
道路幅
6.5 m ⇒ 9.5 m



橋の強靱化
新しい橋



平面線形（曲線半径）
20 m ⇒ 200 m



曲がり
やすく

勾配
5.2% ⇒ 2.5%



緩やか！